

[保護者様向け] 児童発達支援 評価表 集計結果

公表日：平成 30 年 3 月 31 日

利用児童数 15 名 回収数 11 名 73 %

事業所名：音の森

H30.1 実施

| チェック項目 | | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | 無回答 | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|------|-----------|-----|-------|-----|-----|------------|
| 環境・体制設備 | ① お子さまの活動等のスペースが十分に確保されているか | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | |
| | ② 職員の配置数や専門性は適切であるか（基準は児童10人に対し職員3名） | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | |
| | ③ 事業所の設備等は、お子さまが安全かつ安心に通えるよう配慮がなされているか。事業所内は、お子さまにわかりやすい※構造化された環境になっているか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | |
| | ④ 事業所内は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、お子さまの療育活動に合わせた空間となっているか | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | |
| 適切な支援の提供 | ⑤ お子さまの課題と保護者さまのニーズが客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | |
| | ⑥ 個別支援計画には、お子さまの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | |
| | ⑦ 個別支援計画に沿った支援が行われているか | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | |
| | ⑧ 療育プログラム内容が固定化しないよう工夫されているか | 91% | 9% | 0% | 0% | 0% | | |
| | ⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や活動する機会を希望されますか | 27% | 36% | 9% | 28% | 0% | | |
| 保護者への説明等 | ⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | |
| | ⑪ 「個別支援計画」を示しながら、支援内容について丁寧な説明がなされたか | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | |
| | ⑫ 保護者さまに対して行われる家族支援プログラム(※ペアレント・トレーニング等)の機会を希望されますか | 55% | 27% | 0% | 18% | 0% | | |
| | ⑬ お子さまの状況や課題について共通理解ができていると思いますか | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | |
| | ⑭ 保護者さまに対して面談や、育児に関する助言要請があった場合、適切に対応しているか | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | |
| | ⑮ 茶話会等の開催等により保護者様同士の連携が支援されているか | 64% | 0% | 0% | 36% | 0% | | |
| | ⑯ お子さまや保護者様からの相談や申入れがあった際に迅速かつ適切に対応されているか | 91% | 0% | 0% | 9% | 0% | | |
| | ⑰ お子さまや保護者さまとの意思の疎通や情報伝達は適切になされていますか | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | |
| | ⑱ 定期的に会報(オトモリ通信)やホームページ等で、活動概要や行事予定などは十分に発信されているか | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | |
| | ⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | |
| 非常時等の対応 | ⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定しておりますが、保護者さまに周知・説明されているか | 91% | 0% | 0% | 9% | 0% | | |
| | ㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練が行われているか | 55% | 9% | 0% | 36% | 0% | | |
| 満足度 | ㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | |
| | ㉓ 事業所の支援に満足しているか | 100% | 0% | 0% | 0% | 0% | | |

(注釈) ※「構造化された環境」とは、この部屋で何をするのか示せるように、タイルカーペットの色をわけたり棚の配置場所などお子さまの本人にわかりやすくすることです。

※「ペアレント・トレーニング」とは、保護者さまがお子さまの行動を観察して障がい特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、お子さまが適切な行動を獲得することを目標とします。